

サイエンス社・数理工学社・新世社 2024年8月の新刊案内

|| 雑誌 ||

数理科学2024年9月号
特集名：位相的K理論をめぐって
— 数理科学を横断するその技法に迫る —

番線印

B5判 100頁 本体954円
毎月20日頃発売

(冊)

【内容】グロタンディークやアティヤとヒルツェブルフらにより創始された《K理論》は、その理論に内在する豊かな数理構造により多種多様な分野に適用され、かつ重要な成果を収めており、今日では数理物理の世界においてもそのキーワードが散見されます。しかしながら、K理論は抽象的で難解であり、初学者は何から勉強すればよいのかわからないという事態も少なくないかと思えます。本特集では、「K理論の難しさ」のギャップを埋めることを目指し、初学者の視座に立ちながらK理論のモチベーションや問題意識、幅広い応用から技術的な手法などを取り上げていきます。

【主要目次】巻頭言／位相的K理論の基礎と古典的問題への応用／K理論と安定ホモトピー論／Clifford代数とKaroubiのK理論／格子上のDirac作用素の指数／Bott周期性と族の指数／同変K理論とSeiberg-Witten理論／微分K理論／トポジカル絶縁体とK理論 — Atiyah-Hirzebruchスペクトル系列の応用例／【コラム】物理学徒のためのK理論の勉強の仕方／【コラム】数学徒のためのK理論の勉強の仕方

【好評のSGCライブラリ（7月発売）】



SGCライブラリ 192
組合せ最適化への招待
— モデルとアルゴリズム —

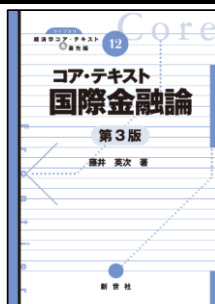
番線印

垣村尚徳（慶應義塾大学教授）著
B5判 216頁 本体2400円
ISBN978-4-7819-1609-5

(冊)

【内容】組合せ最適化は、ルート探索やスケジューリングなど実社会に現れる課題を解決するために有用であるが、そこでは適切な定式化（モデリング）と効率的な計算方法（アルゴリズム）の設計が求められる。本書では、組合せ最適化の理論的な基礎に焦点を当て、特に、組合せ最適化問題の解きやすさ・解きにくさの背後にある理論的な性質を知ることを目指した。

|| 経済学 ||



ライブラリ経済学コア・テキスト&最先端 12
コア・テキスト国際金融論 第3版

番線印

藤井英次（関西学院大学教授）著
A5判 384頁 予価3100円
ISBN978-4-88384-387-9
(ISBN9784883842025)

(冊)

【内容】定評ある国際金融論テキストの最新版。第2版刊行以降の激動する世界情勢、また急激な円安が進行する日本経済を踏まえて、第3版では全章にわたってデータの刷新、解説の見直しと補強、コラムの更新を行い、さらに国際金融の新たな課題を考察した章を追加した。読みやすい2色刷。

【主要目次】国際金融論とは／基本的視点の設定／マクロ的視点の導入／貨幣とマクロ経済／為替レートと外国為替市場／金利と為替レート／物価と為替レート／為替レートと実体経済／為替レートと開放マクロ経済政策／為替政策／国際金融を取り巻く難問Ⅰ／国際金融を取り巻く難問Ⅱ／為替レートの理論と現実

(株)サイエンス社・数理工学社・新世社 営業部 担当:瀧山

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-25

TEL (03) 5474-8500

FAX (03) 5474-8900

ホームページ <https://www.saiensu.co.jp>

営業部E-mail sales@saiensu.co.jp

※お問い合わせに関しましては上記までお願いいたします。